

# 岡山県の景気観測調査

(平成19年1～3月期実績)

平成19年4月20日

岡山県商工会議所連合会

1. 調査方法 FAXによるアンケート
2. 調査内容 景況のほか、生産額・売上額など10項目  
平成19年1～3月期を前年同期と比較  
平成19年4～6月期の先行き見通しを平成19年1～3月期と比較
3. 調査時期 3月下旬
4. 調査対象 県下商工会議所会員企業631社
5. 有効回答数 609社 (回収率96.5%)  

製 造 業	214社	食料品35社	繊維関連40社	紙・印刷・出版23社
		機械金属31社	電気・精密機械15社	鉱業・窯業・土石15社
		輸送用機械器具16社	その他39社	
建 設 業	91社			
卸 売 業	87社			
小 売 業	115社			
サービス業	102社			
6. 調査開始時期 平成10年12月
7. DI(デフュージョン・インデックス)方式  
DIは各調査項目について判断の状況を示す。  
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、  
マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。  
 $DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$
8. 問い合わせ先 岡山商工会議所 企画広報部  
TEL(086)232-2262

## 平成19年1～3月期「景況概要」

景況全体では、前期（10～12月期）に比べマイナス幅が縮小。  
業種別では、7期連続プラスを維持する輸送用機械器具を含めた製造業やサービス業を中心にマイナス幅が縮小した。

### 1. 景況

総合DI（好転 - 悪化）は 15.6と10～12月期に比べ3.1ポイントマイナス幅が縮小した。  
建設業、卸売業においてマイナス幅が拡大し、製造業、小売業、サービス業においてマイナス幅が縮小。

### 2. 生産額・売上額

総合DI（増加 - 減少）は 7.1と10～12月期に比べ0.1ポイントマイナス幅が縮小した。  
卸売業においてマイナス幅が拡大したが、小売業、サービス業においてマイナス幅が縮小。製造業においては、わずかながらプラス幅が縮小した。

### 3. 受注額

総合DI（増加 - 減少）は 9.3と10～12月期に比べ1.5ポイントマイナス幅が拡大した。  
製造業においてプラス幅がわずかながら拡大したが、建設業はマイナス幅が拡大。

### 4. 原材料・商品仕入価格

総合DI（下降 - 上昇）は 26.4と10～12月期に比べ4.6ポイントマイナス幅が縮小した。  
建設業、卸売業、サービス業においてはマイナス幅が縮小し、小売業ではマイナスからプラスへ転じた。  
製造業はわずかながらマイナス幅が拡大した。

### 5. 製品・商品販売価格

総合DI（上昇 - 下降）は 8.6と10～12月期に比べ1.5ポイントマイナス幅が拡大した。  
製造業のみマイナス幅が縮小したが、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大し、卸売業においては、プラスマイナスゼロからマイナスとなった。

### 6. 製品在庫・商品在庫

総合DI（減少 - 増加）は 4.0と10～12月期に比べ1.7ポイントプラス幅が縮小した。  
製造業はプラスからマイナスへ転じ、サービス業はプラス幅が縮小し、プラスマイナスゼロとなった。  
卸売業はプラス幅がわずかながら縮小したが、小売業はプラス幅が拡大した。

### 7. 資金繰り

総合DI（好転 - 悪化）は 16.0と10～12月期に比べ0.9ポイントマイナス幅が縮小した。  
建設業およびサービス業においてマイナス幅が拡大したが、製造業、卸売業、小売業においては10～12月期と同様、マイナス幅が縮小した。

### 8. 採算（収益）

総合DI（好転 - 悪化）は 26.0と10～12月期に比べ2.9ポイントマイナス幅が縮小した。  
製造業でわずかに、また、卸売業においてマイナス幅が拡大したが、建設業、小売業、サービス業ではマイナス幅が縮小した。

### 9. 従業員（常用）

総合DI（不足 - 過剰）は 6.0と10～12月期に比べ0.9ポイントプラス幅が縮小した。  
製造業はプラス幅が拡大し、建設業においてはプラスマイナスゼロからプラスとなった。小売業、サービス業ではプラス幅が縮小し、卸売業においてはプラスからマイナスに転じた。

### 10. 従業員（臨時）

総合DI（不足 - 過剰）は 13.6と10～12月期に比べ2.8ポイントプラス幅が拡大した。  
製造業、小売業、サービス業においてプラス幅が拡大。建設業、卸売業はプラス幅が縮小した。

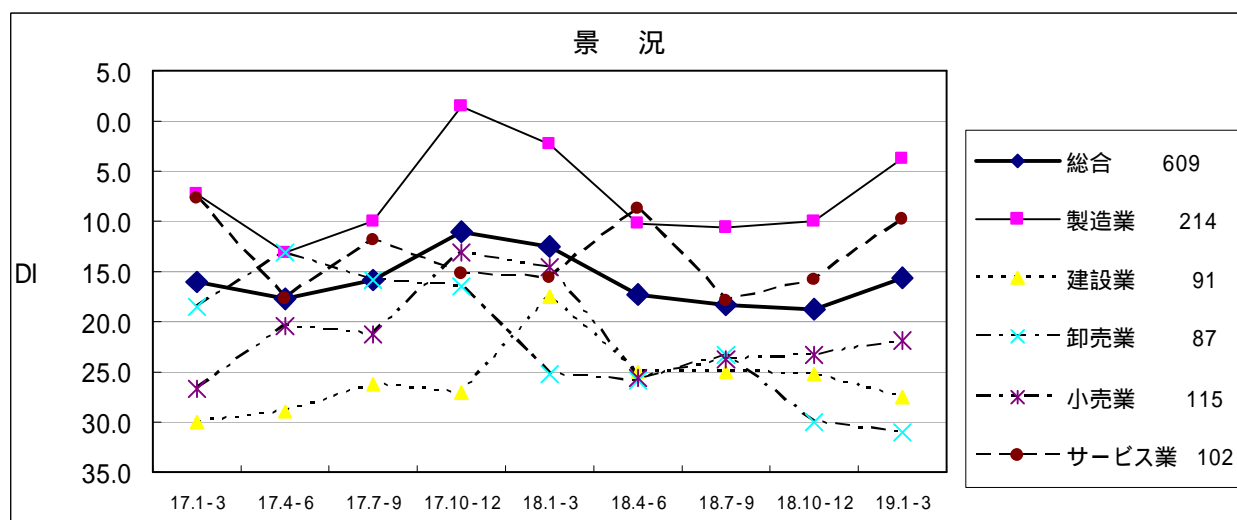
# 1. 景況

## (1) 全体

総合DI (好転 - 悪化)は 15.6と10～12月期に比べ3.1ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、10～12月期と同様、建設業、卸売業においてマイナス幅が拡大し、製造業、小売業、サービス業においてマイナス幅が縮小した。

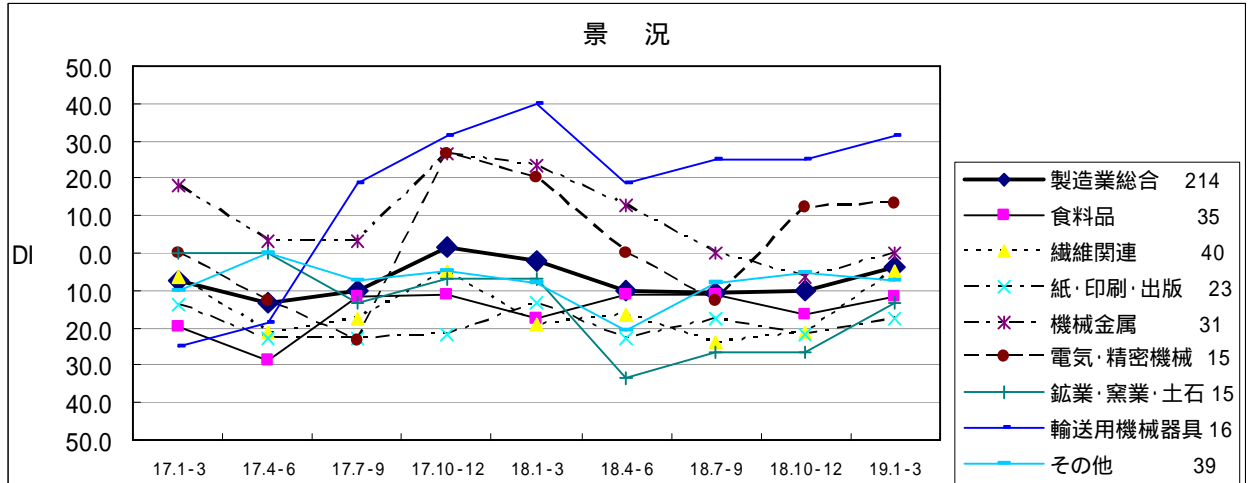
平成19年4～6月期の先行き見通し総合DIは 14.4(前回の先行き見通し総合DI 17.6)となり、マイナス幅が縮小した。



景況	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3
総合 609	15.9	17.7	15.8	11.0	12.6	17.3	18.3	18.7	15.6
製造業 214	7.3	13.1	9.9	1.4	2.4	10.1	10.6	10.1	3.8
建設業 91	30.0	29.0	26.3	27.2	17.6	25.0	25.0	25.3	27.5
卸売業 87	18.5	13.2	15.7	16.5	25.3	25.8	23.3	30.0	31.0
小売業 115	26.7	20.5	21.2	13.0	14.7	25.7	23.7	23.3	21.9
サービス業 102	7.6	17.6	11.9	15.2	15.5	8.8	17.8	15.8	9.8

## (2) 製造業の内訳

その他においてマイナス幅が拡大したものの、食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石においてマイナス幅が縮小した。また、機械金属においてはマイナスからプラスマイナスゼロとなり、電気・精密機械および輸送用機械器具においてはプラス幅が拡大した。



景況	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3
製造業総合 214	7.3	13.1	9.9	1.4	2.4	10.1	10.6	10.1	3.8
食料品 35	19.4	28.6	11.8	11.4	17.6	11.1	11.4	16.7	11.8
繊維関連 40	6.5	21.4	17.5	4.9	19.0	16.7	23.8	21.4	5.0
紙・印刷・出版 23	13.6	22.7	22.7	21.7	13.0	22.7	17.4	21.7	17.4
機械金属 31	17.9	3.4	3.4	26.7	23.3	12.9	0.0	6.5	0.0
電気・精密機械 15	0.0	12.5	23.5	26.7	20.0	0.0	12.5	12.5	13.3
鉱業・窯業・土石 15	0.0	0.0	13.3	7.1	7.1	33.3	26.7	26.7	13.3
輸送用機械器具 16	25.0	18.8	18.8	31.3	40.0	18.8	25.0	25.0	31.3
その他 39	10.3	0.0	7.7	5.0	7.9	20.5	7.9	5.1	7.7

## <参考> 地区別

岡山、倉敷、児島、津山、井原、高梁、総社においてマイナス幅が縮小し、玉島、玉野、笠岡、備前、新見においてマイナス幅が拡大する結果となった。西大寺は前回同様プラスマイナスゼロで横ばい。

景況(地区別)	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3
岡山(118)	2.4	4.8	6.3	0.8	2.4	3.4	9.9	<b>13.8</b>	<b>2.6</b>
西大寺(30)	3.3	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	<b>0.0</b>
倉敷(82)	15.9	11.9	7.4	4.9	8.5	8.6	8.6	6.1	<b>3.8</b>
玉島(36)	12.8	17.9	16.3	7.9	13.2	13.2	10.5	13.2	<b>17.1</b>
児島(60)	8.3	18.3	18.3	8.3	15.0	25.0	21.7	23.3	<b>15.0</b>
津山(54)	26.8	38.0	36.5	25.0	25.9	41.1	26.4	34.5	<b>31.5</b>
玉野(39)	22.5	17.5	20.0	22.5	10.0	15.0	15.0	2.5	<b>7.7</b>
笠岡(40)	10.8	15.8	10.8	17.5	5.1	20.5	35.9	25.0	<b>27.5</b>
井原(30)	40.0	43.3	20.0	26.7	16.7	33.3	20.0	36.7	<b>30.0</b>
備前(30)	30.0	30.0	13.3	20.0	23.3	20.0	16.7	20.0	<b>23.3</b>
高梁(30)	20.0	33.3	23.3	30.0	27.6	20.0	40.0	30.0	<b>23.3</b>
総社(30)	30.8	30.8	12.0	0.0	15.4	24.1	33.3	33.3	<b>27.6</b>
新見(30)	31.3	27.3	45.2	34.5	31.0	28.1	29.0	28.6	<b>36.7</b>

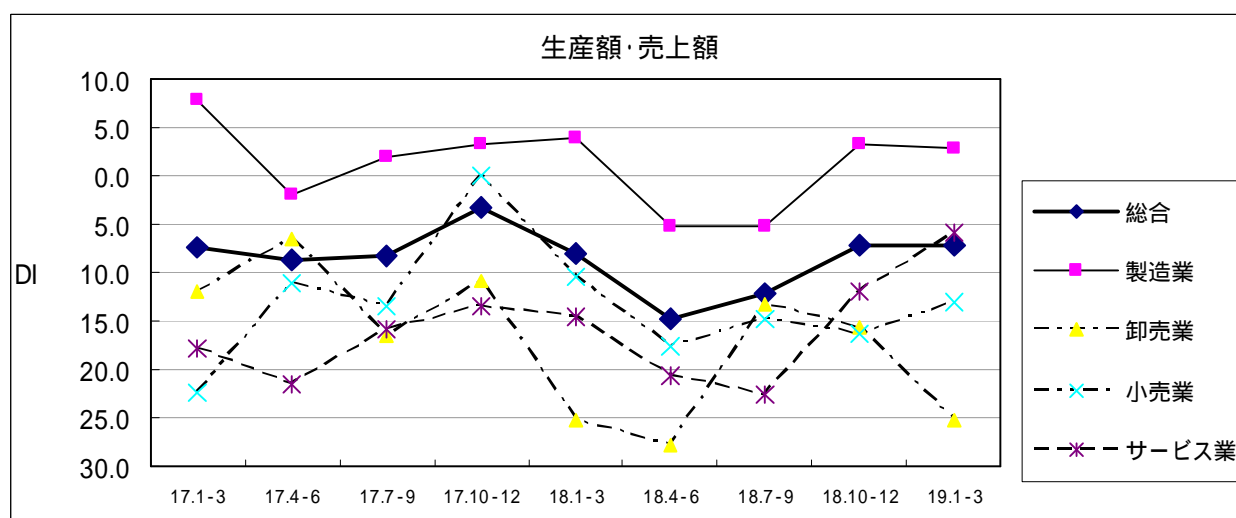
## 2. 生産額・売上額

### (1) 全体

総合DI（増加・減少）は 7.1 と10～12月期に比べ0.1ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、卸売業においてマイナス幅が拡大したが、小売業、サービス業においてマイナス幅が縮小した。製造業においては、わずかながらプラス幅が縮小した。

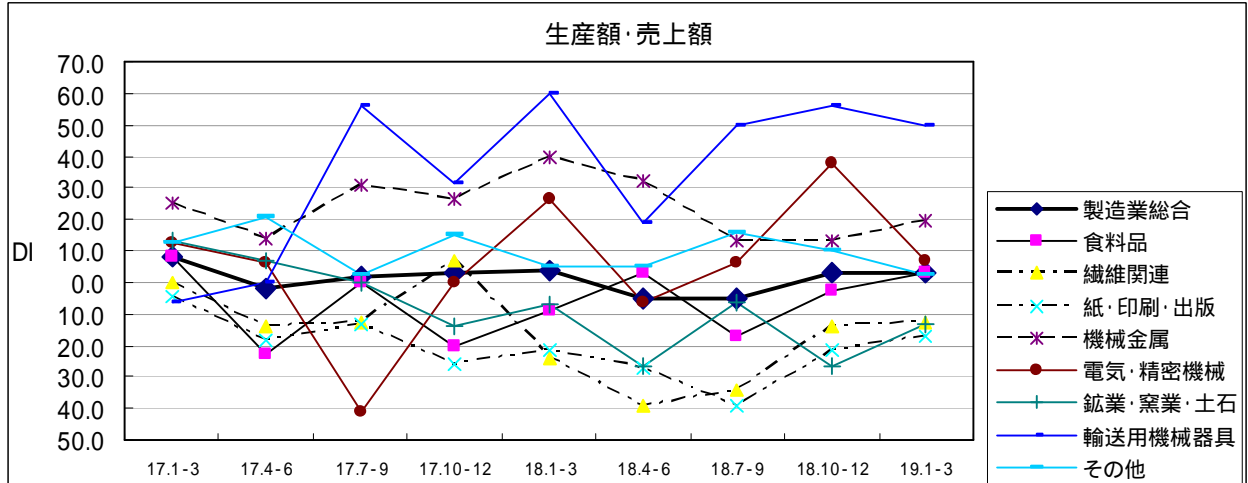
平成19年4～6月期の先行き見通し総合DIは 4.3（前回 7.9）となりマイナス幅が縮小した。



生産額・売上額	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3
総合	7.3	8.6	8.2	3.2	8.1	14.8	12.1	7.2	7.1
製造業	7.8	1.9	1.9	3.3	3.8	5.1	5.1	3.2	2.8
卸売業	12.0	6.6	16.5	10.9	25.3	27.8	13.3	15.6	25.3
小売業	22.4	11.1	13.6	0.0	10.3	17.5	14.8	16.4	13.0
サービス業	17.9	21.6	15.8	13.5	14.6	20.6	22.5	11.9	5.9

## (2) 製造業の内訳

繊維関連、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石においてマイナス幅が縮小したが、電気・精密機械、輸送用機械器具、その他では、プラス幅が縮小した。食料品においてはマイナスからプラスに転じ、機械金属ではプラス幅が拡大した。



生産額・売上額	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3
<b>製造業総合</b>	<b>7.8</b>	<b>1.9</b>	<b>1.9</b>	<b>3.3</b>	<b>3.8</b>	<b>5.1</b>	<b>5.1</b>	<b>3.2</b>	<b>2.8</b>
食料品	8.3	22.9	0.0	20.0	8.8	2.9	17.1	2.8	2.9
繊維関連	0.0	14.3	12.5	7.1	24.4	39.0	34.1	14.3	12.5
紙・印刷・出版	4.8	18.2	13.6	26.1	21.7	27.3	39.1	21.7	17.4
機械金属	25.0	13.8	31.0	26.7	40.0	32.3	12.9	12.9	19.4
電気・精密機械	12.5	6.3	41.2	0.0	26.7	6.3	6.3	37.5	6.7
鉱業・窯業・土石	13.3	7.1	0.0	14.3	7.1	26.7	6.7	26.7	13.3
輸送用機械器具	6.3	0.0	56.3	31.3	60.0	18.8	50.0	56.3	50.0
その他	12.8	21.1	2.6	15.0	5.3	5.1	15.8	10.3	2.6

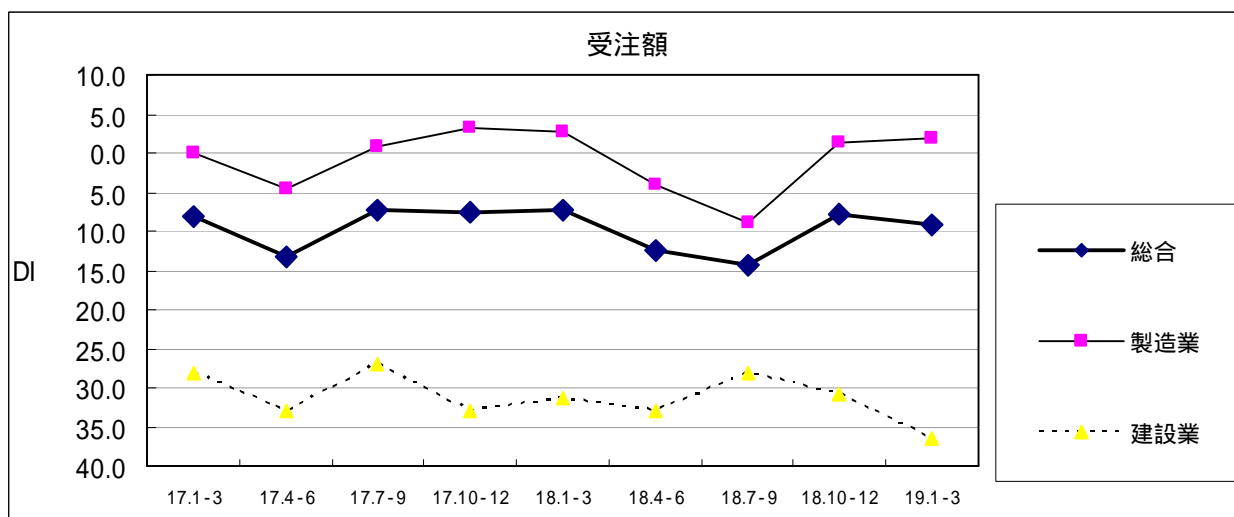
### 3. 受注額

#### (1) 全体

総合DI（増加 - 減少）は 9.3と10～12月期に比べ1.5ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、製造業においてプラス幅がわずかながら拡大したが、建設業はマイナス幅が拡大。

平成19年4～6月期の先行き見通し総合DIは 9.0（前回 11.2）となりマイナス幅が減少。

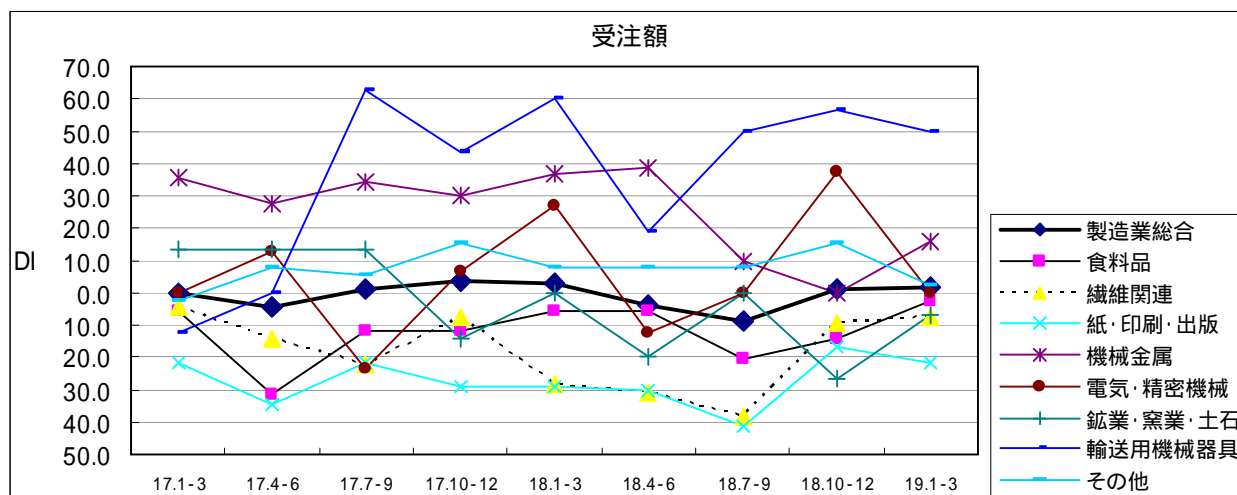


受注額	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3
総合	8.1	13.1	7.3	7.5	7.3	12.5	14.4	7.8	9.3
製造業	0.0	4.7	0.9	3.3	2.8	4.1	8.8	1.4	1.9
建設業	28.1	33.0	27.0	33.0	31.5	33.0	28.1	30.7	36.4



## (2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版においてマイナス幅が拡大したが、食料品、繊維関連、鉱業・窯業・土石においてはマイナス幅が縮小した。輸送用機械器具、その他においてはプラス幅が縮小し、電気・精密機械でプラスからプラスマイナスゼロとなったが、一方で機械金属においてはプラスマイナスゼロからプラスとなった。



受注額	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3
製造業総合	0.0	4.7	0.9	3.3	2.8	4.1	8.8	1.4	1.9
食料品	5.6	31.4	11.8	11.8	5.9	5.7	20.6	14.3	2.9
繊維関連	4.3	14.3	22.5	7.3	28.6	31.0	38.1	9.5	7.5
紙・印刷・出版	21.7	34.8	21.7	29.2	29.2	30.4	41.7	16.7	21.7
機械金属	35.7	27.6	34.5	30.0	36.7	38.7	9.7	0.0	16.1
電気・精密機械	0.0	12.5	23.5	6.7	26.7	12.5	0.0	37.5	0.0
鉱業・窯業・土石	13.3	13.3	13.3	14.3	0.0	20.0	0.0	26.7	6.7
輸送用機械器具	12.5	0.0	62.5	43.8	60.0	18.8	50.0	56.3	50.0
その他	2.6	7.9	5.1	15.0	7.9	7.7	7.9	15.4	2.6

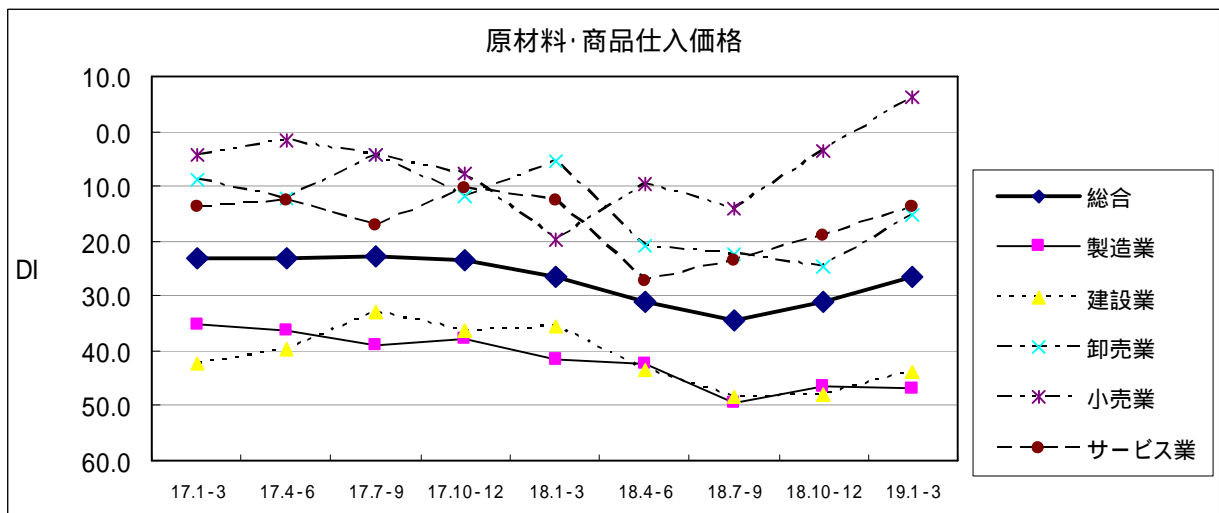
## 4. 原材料・商品仕入価格

### (1) 全体

総合DI(下降-上昇)は 26.4と10~12月期に比べ4.6ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、建設業、卸売業、サービス業においてマイナス幅が縮小し、小売業ではマイナスからプラスへ転じた。しかし、製造業はわずかながらマイナス幅が拡大した。

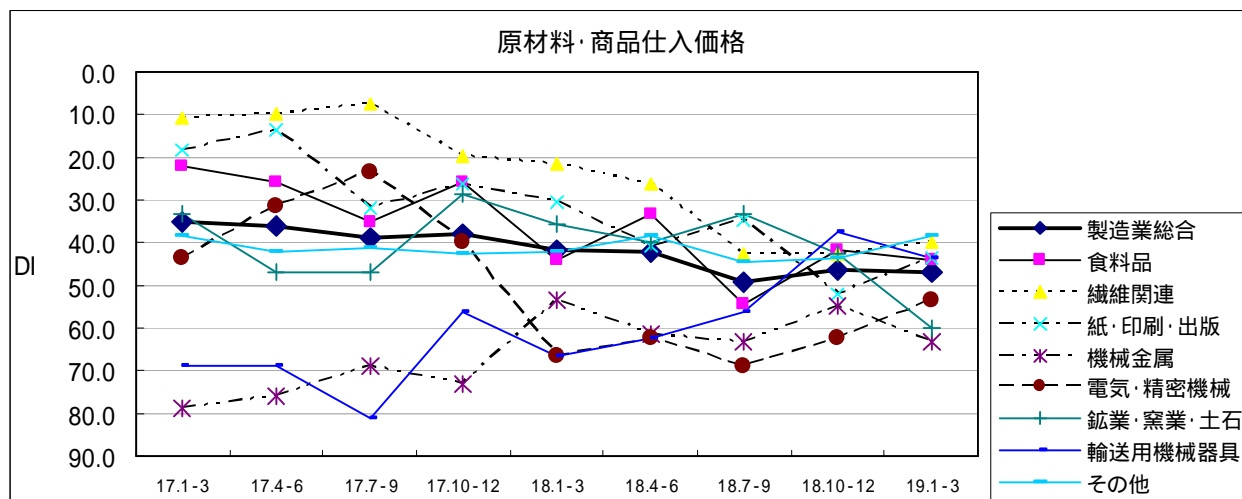
平成19年4~6月期の先行き見通し総合DIは 19.5(前回 20.4)となり、マイナス幅が縮小。



原材料・商品仕入価格	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3
<b>総合</b>	<b>23.2</b>	<b>22.9</b>	<b>22.7</b>	<b>23.6</b>	<b>26.6</b>	<b>30.9</b>	<b>34.4</b>	<b>31.0</b>	<b>26.4</b>
製造業	35.3	36.3	38.9	37.9	41.7	42.4	49.3	46.5	46.7
建設業	42.2	39.8	33.0	36.3	35.5	43.5	48.4	47.8	44.0
卸売業	8.7	12.1	4.4	12.0	5.5	20.9	22.2	24.4	15.1
小売業	4.4	1.7	4.3	7.8	19.8	9.6	13.9	3.4	6.1
サービス業	13.7	12.8	17.2	10.2	12.8	27.2	23.4	19.1	13.7

## (2) 製造業の内訳

食料品、機械金属、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具においてはマイナス幅が拡大したが、繊維関連、紙・印刷・出版、電気・精密機械、その他についてはマイナス幅が縮小した。



原材料・商品仕入価格	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3
製造業総合	35.3	36.3	38.9	37.9	41.7	42.4	49.3	46.5	46.7
食料品	22.2	25.7	35.3	25.7	44.1	33.3	54.3	41.7	44.1
繊維関連	10.9	9.8	7.7	19.5	21.4	26.2	42.9	42.9	40.0
紙・印刷・出版	18.2	13.6	31.8	26.1	30.4	40.9	34.8	52.2	43.5
機械金属	78.6	75.9	69.0	73.3	53.3	61.3	63.3	54.8	63.3
電気・精密機械	43.8	31.3	23.5	40.0	66.7	62.5	68.8	62.5	53.3
鉱業・窯業・土石	33.3	46.7	46.7	28.6	35.7	40.0	33.3	42.9	60.0
輸送用機械器具	68.8	68.8	81.3	56.3	66.7	62.5	56.3	37.5	43.8
その他	38.5	42.1	41.0	42.5	42.1	38.5	44.7	43.6	38.5

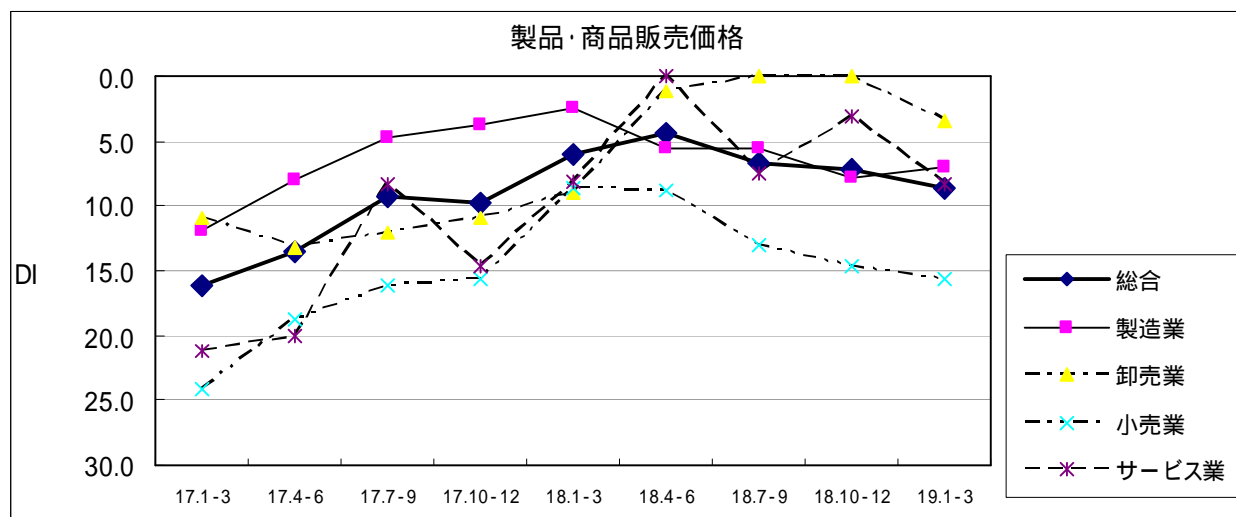
## 5. 製品・商品販売価格

### (1) 全体

総合DI(上昇-下降)は 8.6と10~12月期に比べ1.5ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、製造業のみマイナス幅が縮小したが、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大し、卸売業においては、プラスマイナスゼロからマイナスとなった。

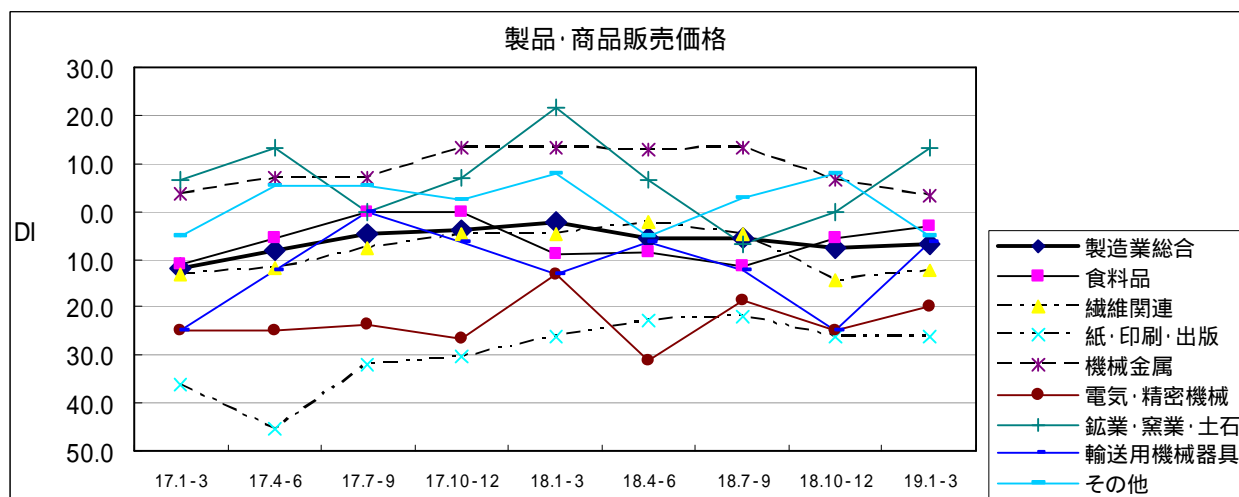
平成19年4~6月期の先行き見通し総合DIは 4.5(前回 9.7)となり、マイナス幅が縮小した。



製品・商品販売価格	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3
総合	16.2	13.6	9.3	9.8	6.0	4.5	6.6	7.1	8.6
製造業	11.9	8.0	4.7	3.7	2.4	5.6	5.6	7.8	7.0
卸売業	10.9	13.2	12.1	11.0	9.0	1.1	0.0	0.0	3.4
小売業	24.1	18.8	16.1	15.7	8.6	8.8	13.0	14.7	15.7
サービス業	21.2	20.0	8.3	14.7	8.2	0.0	7.4	3.1	8.2

## (2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連、電気・精密機械、輸送用機械器具はマイナス幅が縮小したが、その他はプラスからマイナスへ転じた。紙・印刷・出版は10～12月期と同様、マイナスで横ばい。機械金属はプラス幅が縮小したが、鉱業・窯業・土石については、プラスマイナスゼロからプラスとなった。



製品・商品販売価格	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3
製造業総合	11.9	8.0	4.7	3.7	2.4	5.6	5.6	7.8	7.0
食料品	11.1	5.7	0.0	0.0	8.8	8.3	11.4	5.6	2.9
繊維関連	13.0	11.9	7.5	4.9	4.9	2.4	4.8	14.3	12.5
紙・印刷・出版	36.4	45.5	31.8	30.4	26.1	22.7	21.7	26.1	26.1
機械金属	3.6	6.9	6.9	13.3	13.3	12.9	13.3	6.5	3.2
電気・精密機械	25.0	25.0	23.5	26.7	13.3	31.3	18.8	25.0	20.0
鉱業・窯業・土石	6.7	13.3	0.0	7.1	21.4	6.7	6.7	0.0	13.3
輸送用機械器具	25.0	12.5	0.0	6.3	13.3	6.3	12.5	25.0	6.3
その他	5.1	5.3	5.1	2.5	7.9	5.3	2.7	7.7	5.1

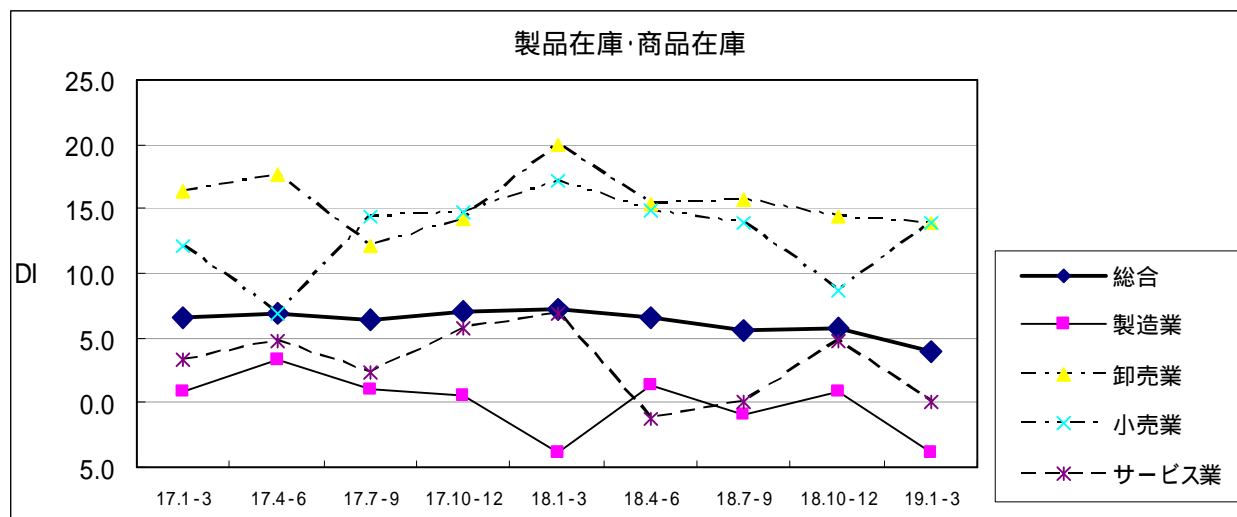
## 6. 製品在庫・商品在庫

### (1) 全体

総合DI（減少 - 増加）は4.0と10～12月期に比べ1.7ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、製造業はプラスからマイナスへ転じ、サービス業はプラス幅が縮小し、プラスマイナスゼロとなった。卸売業はプラス幅がわずかながら縮小したが、小売業はプラス幅が拡大した。

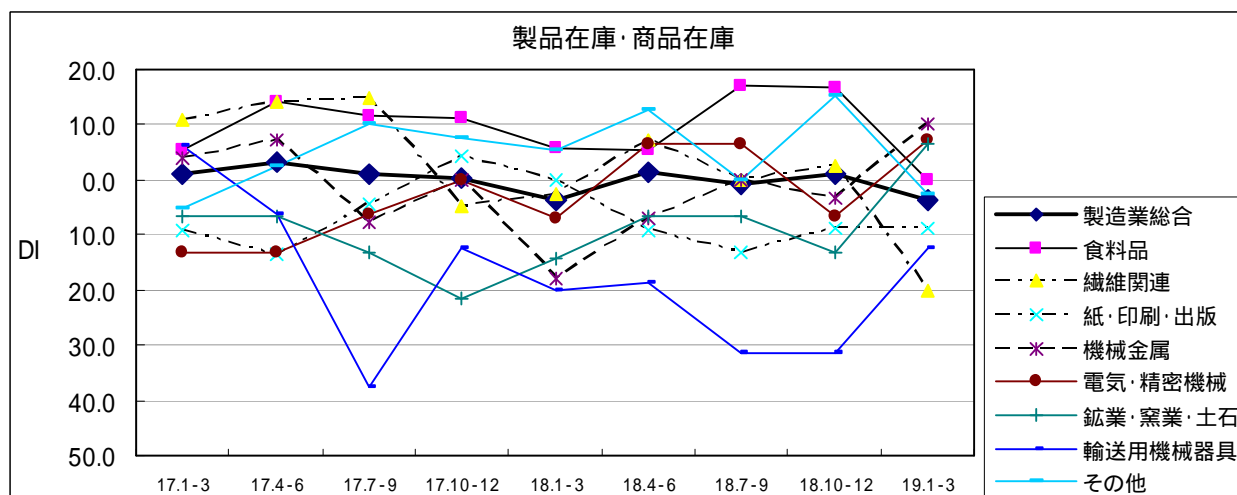
平成19年4～6月期の先行き見通し総合DIは8.3（前回9.5）となり、プラス幅が縮小した。



製品在庫・商品在庫	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3
総合	6.6	7.0	6.4	7.1	7.2	6.6	5.6	5.7	4.0
製造業	0.9	3.3	1.0	0.5	3.9	1.4	0.9	0.9	3.8
卸売業	16.3	17.6	12.1	14.3	20.0	15.4	15.7	14.4	14.0
小売業	12.1	6.9	14.4	14.8	17.2	14.9	13.9	8.6	13.9
サービス業	3.3	4.7	2.4	5.7	7.0	1.2	0.0	4.7	0.0

## (2) 製造業の内訳

輸送用機械器具においてはマイナス幅が縮小。紙・印刷・出版では10～12月期と同様、マイナスで横ばい。繊維関連、その他ではプラスからマイナスに転じたが、機械金属、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石においてはマイナスからプラスへ転じた。食料品においてはプラス幅が縮小し、プラスマイナスゼロとなった。



製品在庫・商品在庫	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3
製造業総合	0.9	3.3	1.0	0.5	3.9	1.4	0.9	0.9	3.8
食料品	5.6	14.3	11.8	11.4	5.9	5.6	17.1	16.7	0.0
繊維関連	10.9	14.3	15.0	4.9	2.4	7.3	0.0	2.4	20.0
紙・印刷・出版	9.1	13.6	4.5	4.3	0.0	9.1	13.0	8.7	8.7
機械金属	3.8	7.4	7.7	0.0	17.9	6.9	0.0	3.3	10.0
電気・精密機械	13.3	13.3	6.3	0.0	7.1	6.7	6.7	6.7	7.1
鉱業・窯業・土石	6.7	6.7	13.3	21.4	14.3	6.7	6.7	13.3	6.7
輸送用機械器具	6.3	6.3	37.5	12.5	20.0	18.8	31.3	31.3	12.5
その他	5.1	2.6	10.3	7.5	5.3	12.8	0.0	15.4	2.6

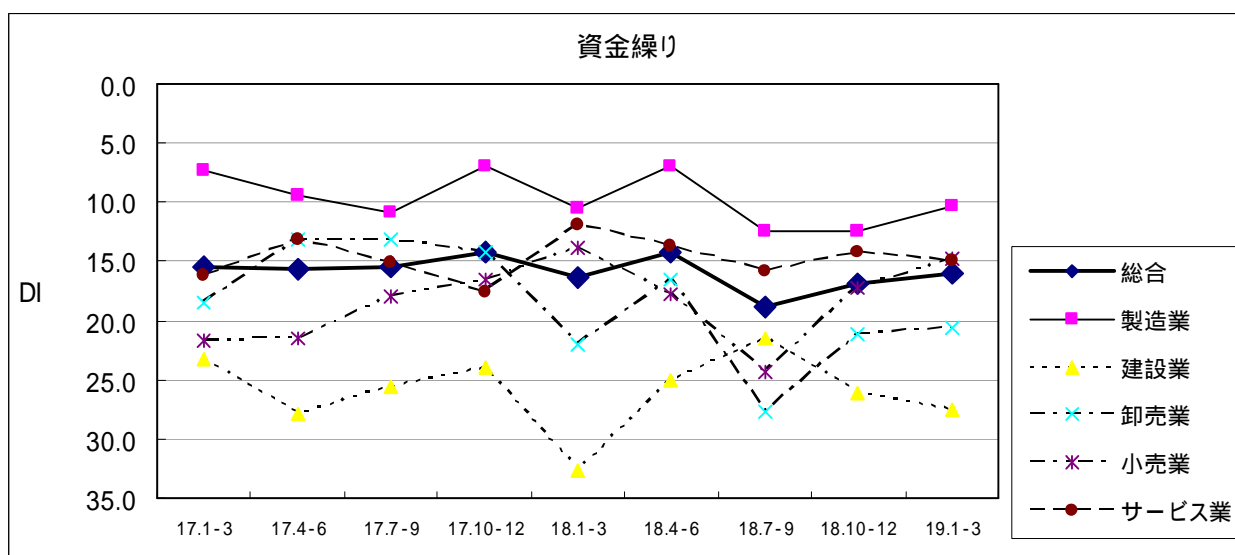
## 7. 資金繰り

### (1) 全体

総合DI(好転-悪化)は 16.0と10~12月期に比べ0.9ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、建設業およびサービス業においてマイナス幅が拡大したが、製造業、卸売業、小売業においては10~12月期と同様、マイナス幅が縮小した。

平成19年4~6月期の先行き見通し総合DIは 15.0(前回 18.7)となり、マイナス幅が縮小した。

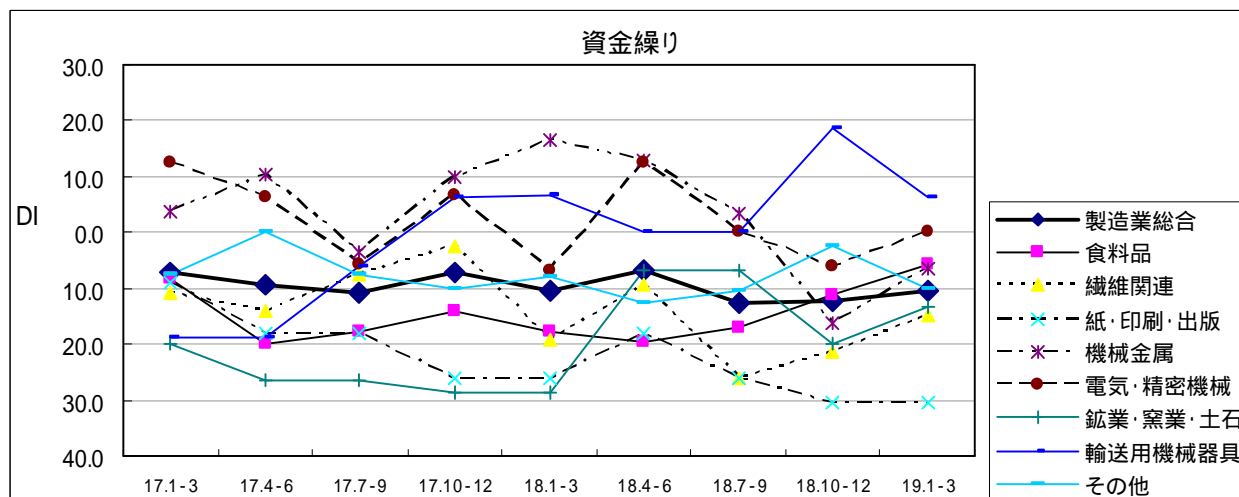


資金繰り	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3
総合	15.5	15.7	15.4	14.2	16.4	14.1	18.9	16.9	16.0
製造業	7.3	9.4	10.8	7.0	10.4	6.9	12.5	12.4	10.3
建設業	23.3	28.0	25.6	23.9	32.6	25.0	21.5	26.1	27.5
卸売業	18.5	13.2	13.2	14.3	22.0	16.5	27.8	21.1	20.7
小売業	21.7	21.6	17.9	16.5	13.8	17.7	24.3	17.2	14.8
サービス業	16.2	13.1	15.2	17.6	11.9	13.7	15.8	14.1	14.9



## (2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連、機械金属、鉱業・窯業・土石においてマイナス幅が縮小。紙・印刷・出版では10～12月期と同様、マイナスで横ばい。電気・精密機械においてはマイナス幅が縮小し、プラスマイナスゼロとなったが、輸送用機械器具ではプラス幅が縮小した。



資金繰り	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3
製造業総合	7.3	9.4	10.8	7.0	10.4	6.9	12.5	12.4	10.3
食料品	8.3	20.0	17.6	14.3	17.6	19.4	17.1	11.1	5.9
繊維関連	10.9	14.3	7.5	2.4	19.0	9.5	26.2	21.4	15.0
紙・印刷・出版	9.1	18.2	18.2	26.1	26.1	18.2	26.1	30.4	30.4
機械金属	3.6	10.3	3.4	10.0	16.7	12.9	3.2	16.1	6.5
電気・精密機械	12.5	6.3	5.9	6.7	6.7	12.5	0.0	6.3	0.0
鉱業・窯業・土石	20.0	26.7	26.7	28.6	28.6	6.7	6.7	20.0	13.3
輸送用機械器具	18.8	18.8	6.3	6.3	6.7	0.0	0.0	18.8	6.3
その他	7.7	0.0	7.7	10.0	7.9	12.8	10.5	2.6	10.3

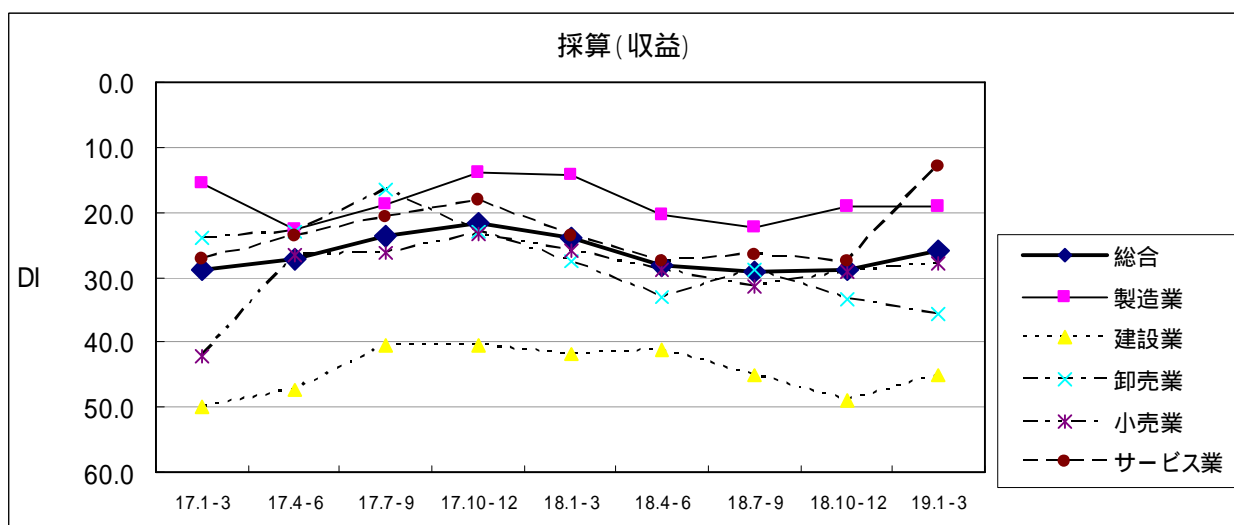
## 8. 採算(収益)

### (1) 全体

総合DI(好転-悪化)は 26.0と10~12月期に比べ2.9ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業でわずかに、また、卸売業においてマイナス幅が拡大したが、建設業、小売業、サービス業ではマイナス幅が縮小した。

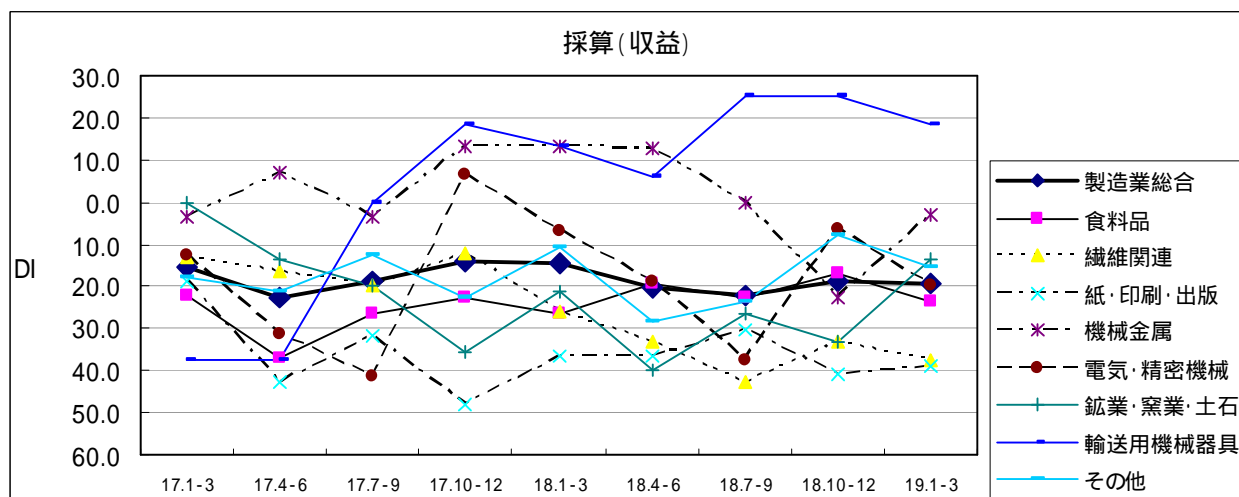
平成19年4~6月期の先行き見通し総合DIは 22.1(前回 25.4)となり、マイナス幅が縮小した。



採算(収益)	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3
総合	28.8	27.4	23.5	21.8	24.1	28.1	29.1	28.9	26.0
製造業	15.7	22.6	18.9	14.0	14.3	20.3	22.2	19.0	19.2
建設業	50.0	47.3	40.7	40.7	41.8	41.3	45.2	48.9	45.1
卸売業	23.9	23.1	16.7	23.1	27.5	33.0	28.9	33.3	35.6
小売業	42.2	26.5	26.3	23.5	25.9	28.9	31.3	29.3	27.8
サービス業	27.4	23.8	20.8	18.3	23.8	27.5	26.5	27.7	12.9

## (2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連、電気・精密機械、その他においてマイナス幅が拡大したが、紙・印刷・出版、機械金属、鉱業・窯業・土石ではマイナス幅が縮小した。輸送用機械器具においてはプラス幅が縮小した。



採算(収益)	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3
製造業総合	15.7	22.6	18.9	14.0	14.3	20.3	22.2	19.0	19.2
食料品	22.2	37.1	26.5	22.9	26.5	19.4	22.9	17.1	23.5
繊維関連	13.0	16.7	20.0	12.2	26.2	33.3	42.9	33.3	37.5
紙・印刷・出版	19.0	42.9	31.8	47.8	36.4	36.4	30.4	40.9	39.1
機械金属	3.6	6.9	3.4	13.3	13.3	12.9	0.0	22.6	3.2
電気・精密機械	12.5	31.3	41.2	6.7	6.7	18.8	37.5	6.3	20.0
鉱業・窯業・土石	0.0	13.3	20.0	35.7	21.4	40.0	26.7	33.3	13.3
輸送用機械器具	37.5	37.5	0.0	18.8	13.3	6.3	25.0	25.0	18.8
その他	17.9	21.1	12.8	22.5	10.5	28.2	23.7	7.7	15.4

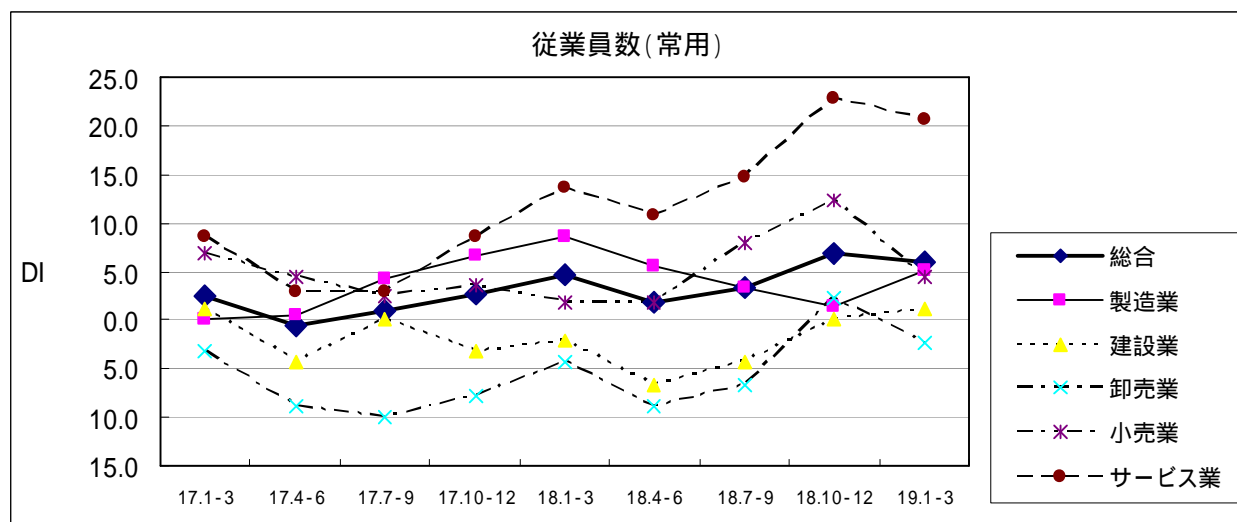
## 9. 従業員数（常用）

### (1) 全体

総合DI（不足 - 過剰）は6.0と10～12月期に比べ0.9ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、製造業はプラス幅が拡大し、建設業においてはプラスマイナスゼロからプラスとなった。小売業、サービス業ではプラス幅が縮小し、卸売業においてはプラスからマイナスに転じた。

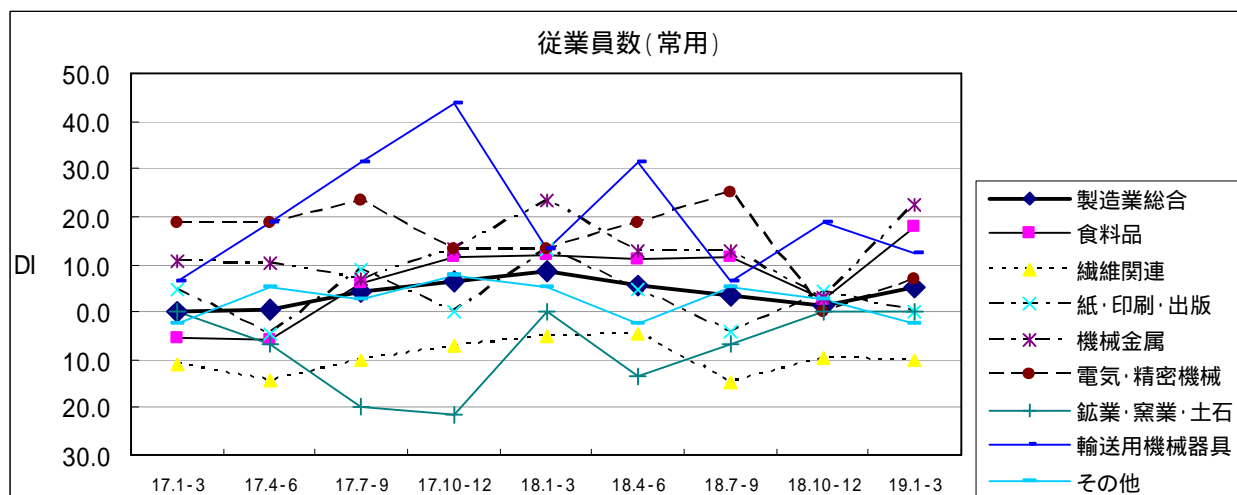
平成19年4～6月期の先行き見通し総合DIは2.7（前回5.0）となり、プラス幅が縮小した。



従業員数(常用)	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3
総合	2.4	0.5	1.0	2.8	4.6	1.8	3.4	6.9	6.0
製造業	0.0	0.5	4.2	6.5	8.6	5.6	3.3	1.4	5.2
建設業	1.1	4.3	0.0	3.3	2.2	6.6	4.3	0.0	1.1
卸売業	3.3	8.9	9.9	7.7	4.4	8.9	6.7	2.3	2.4
小売業	6.9	4.3	2.6	3.5	1.7	1.8	8.0	12.3	4.4
サービス業	8.6	2.9	3.0	8.7	13.7	10.9	14.7	22.8	20.6

## (2) 製造業の内訳

食料品、機械金属においては、プラス幅が拡大した。電気・精密機械ではプラスマイナスゼロからプラスとなり、鉱業・窯業・土石においてはプラスマイナスゼロで横ばい。輸送用機械器具は、プラス幅が縮小。紙・印刷・出版ではプラス幅が縮小し、プラスマイナスゼロとなった。繊維関連はマイナス幅をわずかながら拡大し、その他ではプラスからマイナスへ転じた。



従業員数(常用)	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3
<b>製造業総合</b>	0.0	0.5	4.2	6.5	8.6	5.6	3.3	1.4	5.2
食料品	5.6	5.7	5.9	11.4	11.8	11.1	11.4	2.8	17.6
繊維関連	10.9	14.3	10.0	7.3	4.9	4.8	14.6	9.5	10.0
紙・印刷・出版	4.5	4.5	9.1	0.0	13.0	4.8	4.3	4.3	0.0
機械金属	10.7	10.3	6.9	13.3	23.3	12.9	12.9	3.2	22.6
電気・精密機械	18.8	18.8	23.5	13.3	13.3	18.8	25.0	0.0	6.7
鉱業・窯業・土石	0.0	6.7	20.0	21.4	0.0	13.3	6.7	0.0	0.0
輸送用機械器具	6.3	18.8	31.3	43.8	13.3	31.3	6.3	18.8	12.5
その他	2.6	5.3	2.6	7.5	5.3	2.6	5.3	2.6	2.6

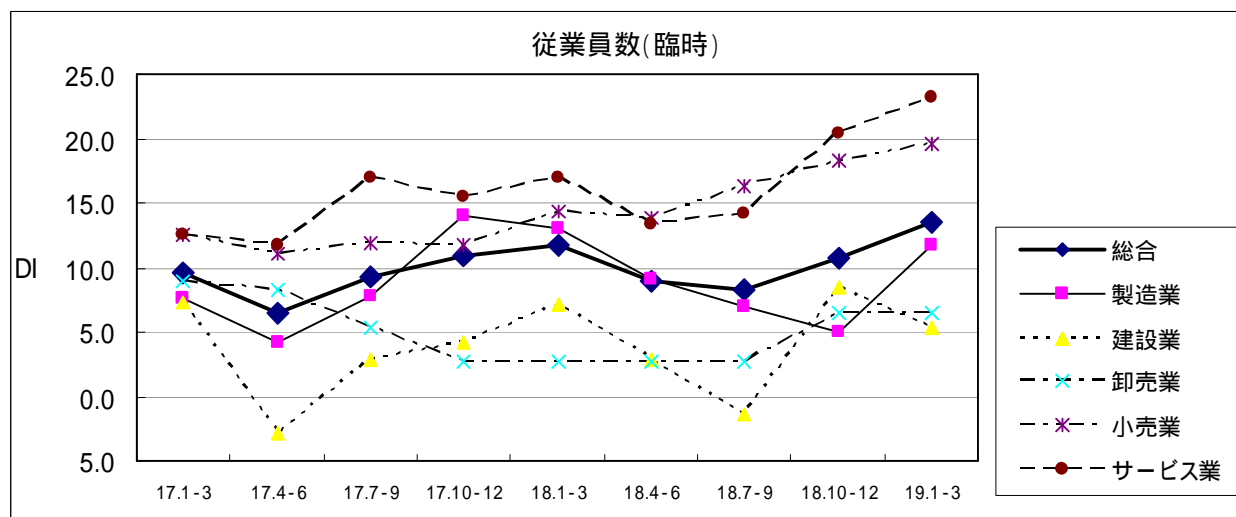
## 10. 従業員数（臨時）

### (1) 全体

総合DI（不足 - 過剰）は13.6と10～12月期に比べ2.8ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、製造業、小売業、サービス業においてプラス幅が拡大。建設業、卸売業はプラス幅が縮小した。

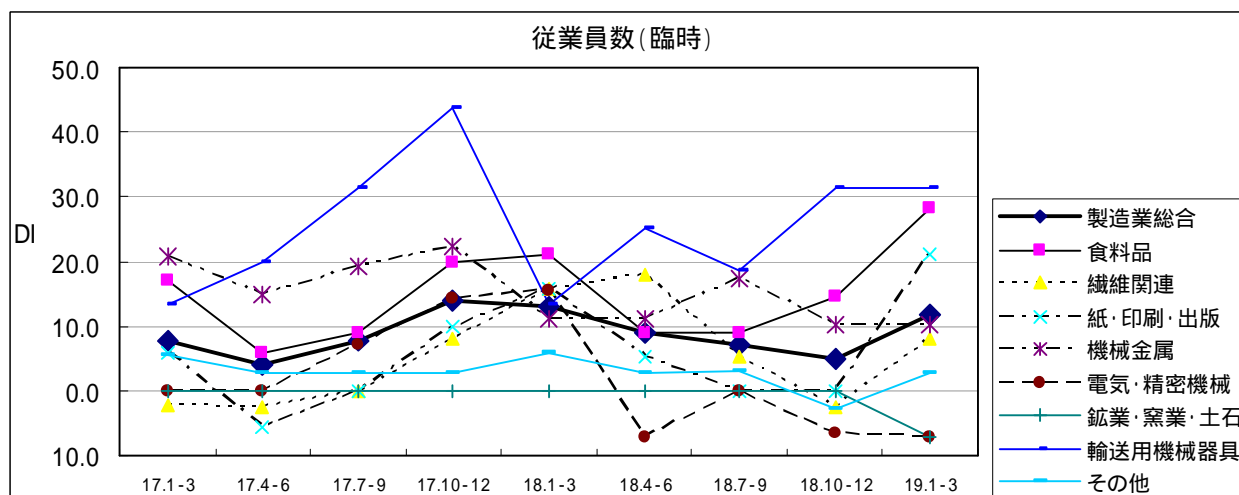
平成19年4～6月期の先行き見通し総合DIは9.5（前回8.1）となり、プラス幅が拡大した。



従業員数(臨時)	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3
総合	9.6	6.5	9.2	10.9	11.7	9.0	8.2	10.8	13.6
製造業	7.7	4.1	7.8	14.0	13.0	9.0	7.0	4.9	11.7
建設業	7.2	2.9	2.8	4.1	7.1	2.8	1.4	8.5	5.4
卸売業	9.0	8.2	5.3	2.6	2.7	2.7	2.7	6.5	6.4
小売業	12.6	11.0	11.9	11.7	14.3	13.9	16.3	18.3	19.6
サービス業	12.5	11.7	17.0	15.5	17.0	13.3	14.1	20.4	23.2

## (2) 製造業の内訳

食料品においてはプラス幅を拡大。紙・印刷・出版ではプラスマイナスゼロからプラスとなった。機械金属、輸送用機械器具は10～12月期と同様、プラスで横ばい。繊維関連、その他では、マイナスからプラスへと転じた。電気・精密機械はマイナス幅を拡大し、鉱業・窯業・土石においてはプラスマイナスゼロからマイナスとなった。



従業員数(臨時)	17.1-3	17.4-6	17.7-9	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3
製造業総合	7.7	4.1	7.8	14.0	13.0	9.0	7.0	4.9	11.7
食料品	17.1	5.7	8.8	20.0	21.2	8.8	8.8	14.7	28.1
繊維関連	2.4	2.6	0.0	7.9	15.8	17.9	5.1	2.5	7.9
紙・印刷・出版	5.9	5.6	0.0	10.0	15.8	5.3	0.0	0.0	21.1
機械金属	20.8	14.8	19.2	22.2	11.1	11.1	17.2	10.3	10.3
電気・精密機械	0.0	0.0	7.1	14.3	15.4	7.1	0.0	6.7	7.1
鉱業・窯業・土石	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1
輸送用機械器具	13.3	20.0	31.3	43.8	13.3	25.0	18.8	31.3	31.3
その他	5.6	2.9	2.9	2.8	5.7	2.8	3.0	2.8	2.9